

第二十四回一茶ゆかりの里小中学生俳句大会 特選句 (応募一八一〇句)

かぶとむし木の上ぶんぶんおにごっこ 須坂市 豊洲小学校 二年 富岡 ユナ

川あそびサンダルながれどこへ行く 飯綱町 牟礼小学校 二年 小淵 祥登

ひまわりがわたしの体追い越した 上田市 南小学校 三年 望月 涼葉

滝の音頭の中が自然だけ 飯綱町 牟礼小学校 三年 山口 大駕

夏やさい じじの畑は たから島 飯綱町 牟礼小学校 三年 高山 結愛

梅雨入りやあそんでもらえぬゆうぐかな 東京都 第六砂町小学校 三年 石川 奈那

夏の風さわやかにふく草ゆらり 飯綱町 三水小学校 三年 石田 新

見上げれば花火で夜空はカーニバル 須坂市 小山小学校 四年 松本 小春

夜の道光る螢で道開く 長野市 長野小学校 四年 市原 瑛

体育館日差しが作る光る道 長野市 長野小学校 四年 小林 杏夏

暑い夏地にひびくのはセミの声 長野市 柳原小学校 四年 倉品 朱理

花ざかり川もも色で花いかだ 長野市 柳原小学校 四年 石曾根波玖

田植之後になえ美しく前ならえ 長野市 川中島小学校 五年 市原 咲空

夏の空照らす日の下舞うこども 長野市 川中島小学校 五年 飯沼 奈央

赤い口兄と取り合うかき氷 飯綱町 牟礼小学校 五年 仲俣 綾乃

夕立を降らせた雲が笑ってる 飯綱町 牟礼小学校 五年 岡田 佳子

夏の夜打ち上げられた花が散る 坂城町 南条小学校 五年 吉川 柊護

真夜中がカエルの歌でかこまれる 高山村 高山小学校 五年 梅松 花帆

ひまわりとともに並んで背比べ 須坂市 豊洲小学校 六年 青木 陸空

じいちゃんとかごいっばいに小梅とる 須坂市 豊洲小学校 六年 業田 千波

トマトさん朝つゆ浴びて育ってく 長野市 三輪小学校 六年 伊倉 美月

蛙の子稲の合間を競争だ 長野市 三輪小学校 六年 内山 千尋

ラムネ瓶かざしてみたい夏の空

須坂市 相森中学校 一年 春原 彩乃

風光る新たな友と道歩く

中野市 中野平中学校 二年 小林 菜摘

稲光驚く僕見て君笑う

中野市 中野平中学校 二年 真島 奏太

ラムネ開け飲むたびカランと音が鳴る

須坂市 相森中学校 二年 下平 菜樹

まだかなあ浴衣姿で待つ夕方

須坂市 常盤中学校 三年 田村 直央

帰り道蛍が導く祖母の家

須坂市 常盤中学校 三年 宮川 響

夏祭りはいしゃく子どもの下駄の音

須坂市 常盤中学校 三年 大月 凜

夕焼けや町照らされて柿色に

須坂市 東中学校 三年 松本 創瑚

夜のしじま鈴虫の声鳴り響く

須坂市 相森中学校 三年 甲田陽菜

背伸びしてアイスコーヒーまだ苦い

須坂市 相森中学校 三年 松澤歩美

浴衣着て心躍らせ君の横

須坂市 墨坂中学校 三年 坂口 果凜

川岸で焚き火で焼いた鮎の味

須坂市 墨坂中学校 三年 原 陸斗

いつの日かマスク外して語りたい

須坂市 墨坂中学校 三年 峯村 碧

出会いあり校舎彩り桜咲く

須坂市 墨坂中学校 三年 睦谷 麗蘭

令和四年九月二十五日